



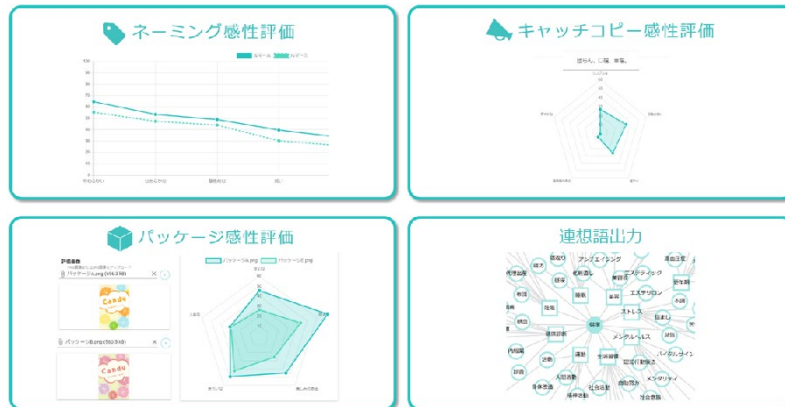
テーマ名	SaaS 型 Web サービス マーケティング支援ツール「感性 AI アナリティクス」
組織名	感性 AI 株式会社（電気通信大学発ベンチャー）
技術分野	その他、ものづくり、IT

## 概要

「感性 AI アナリティクス」は、消費者データを学習した AI が、「ネーミング」「キャッチコピー」「パッケージ」といった商品の重要な要素の感性データを瞬時に出力するイメージ分析 AI ツールです。新商品開発や既存商品のリニューアル時において、消費者テストや調査の代替手段として活用できるほか、調査実施前のスクリーニングにも活用できます。これにより、商品企画におけるスピードの向上や市場調査コスト軽減・業務効率化を促進すると同時に、消費者の感性に響くコミュニケーションの実現をサポートします。

本サービスは、電気通信大学 坂本真樹研究室が保有する感性（触感、質感）と人工知能（AI）に関する特許技術・知財を活用したサービスとなります。

## 簡略図



- 特徴 01** 印象評価分析
- 特徴 02** 性年代別・商品別分析
- 特徴 03** 直感で把握しやすい分析結果
- 特徴 04** プロジェクト登録機能
- 特徴 05** 平均値の表示
- 特徴 06** データの CSV ダウンロード



## 背景

人は、感性 (=様々なモノ・コトを見る / 触る / 味わうなどして五感で知覚し感じる能力) で感じとったモノ・コトの印象 (質感、味わい、など) を、言語の情報(例:「さらさら」「とろり」などの擬音語・擬態語=オノマトペ)で表現します。感性AI株式会社では、この人の感性に結びつく様々な言語をはじめ、文章や画像などあらゆる情報の感性情報を人工知能 (AI) により定量化する「感性評価 AI” Hapina”」をコア技術としてサービスの提供をしてきました。現在、製品開発の場において、製品の機能・信頼性・価格など従来の評価基準による有意性・差別化を超え、「感性」を新たな付加価値とすることで、共感・感動・共鳴を呼ぶものづくりの実践が進んでいます。

## 技術内容

### 感性 (=五感) の定量化

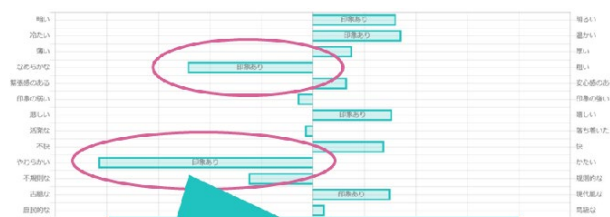
「感性」を、「味覚」「触覚」「視覚」など、主に人間の「五感」と定義し、人の感性に結びつく様々な言語情報から、人工知能 (AI) によって五感を定量化や、さらに言語情報だけではなく、画像が人へ与える視覚的印象を定量化するような技術を提供しています。

「感性AIアナリティクス」は、消費者データを学習したAIによって、ネーミングの語感、キャッチコピーの印象、パッケージデザインの色彩印象を瞬時に分析・可視化します。マーケティングリサーチなどのアンケート調査を行うこと無く、瞬時にネーミングテスト、キャッチコピーテスト、パッケージデザインのテストを行うことが可能です。

(例) オノマトペ表現の定量化



### 新製品名の分析例



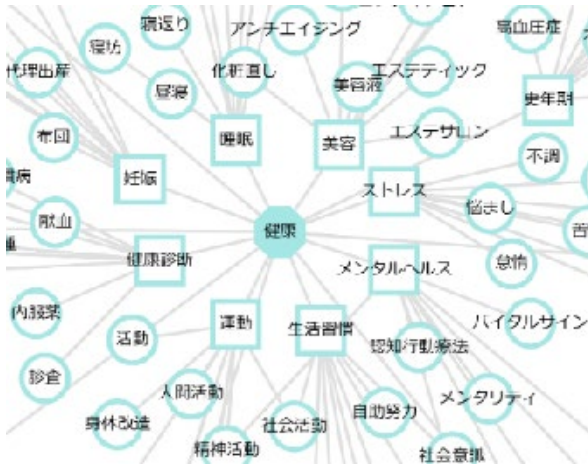
一般消費者の方は「やわらかい」「なめらかな」と感じると推定

- \* キャッチコピー/パッケージ分析も同様の指標
- \* 年代/性別でセグメントごとに分析可能



## ① 連想語マップ

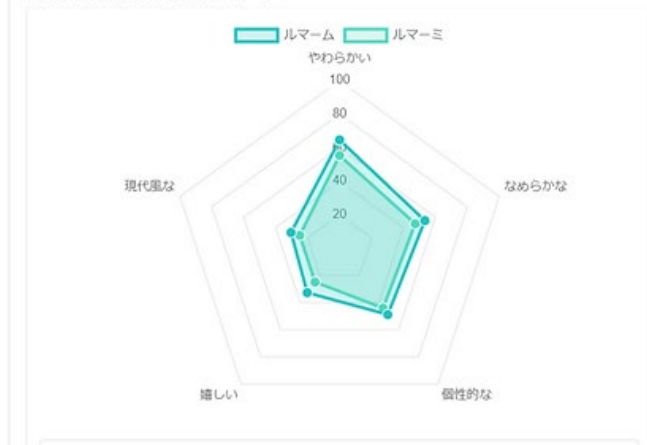
入力された言葉から連想される言葉をマップ形式で表示します。テキストから連想される言葉と、音韻から連想される言葉をそれぞれ出力します。テキスト連想語は性年代別に確認することも可能です。



## ② ネーミング感性評価

商品名の音の響きに対する定量的な印象評価分析、そして商品名から連想される言葉を確認することが可能です。印象と消費者の連想知識を分けて評価することにより、商品名の改善ポイントがより明確となります。

着目する感性評価項目のスコアは？

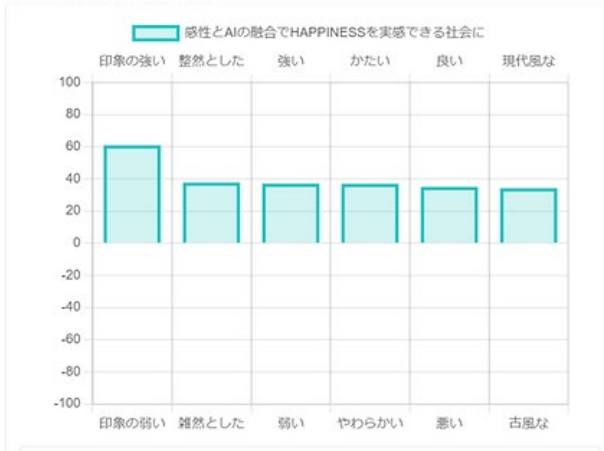


## ③ キャッチコピー感性評価

キャッチコピーに対する定量的な印象評価分析と連想語分析を行います。キャッチコピーに抱かれる印象と、連想される言葉が商品コンセプトと合致しているかをチェックすることが可能です。



与える印象のランキングは？



④ パッケージ感性評価

パッケージデザインの色彩・模様に対する定量的な印象評価分析を行います。  
パッケージデザインの好意度と抱かれる印象をチェックすることが可能です。

着目する感性評価項目のスコアは？



(※) 【電気通信大学 坂本真樹研究室 本件に関連する知的財産】

任意のオノマトペによる感性的質感の数値化

発明の名称：オノマトペのイメージ評価システム、イメージ評価装置、およびイメージ評価用プログラム（特許第 5354425 号）

**技術・ノウハウの強み(新規性、優位性、有用性)**

○ **印象評価分析**

印象を定量的に評価可能です。「好意度」「共感性」「品質感」「インパクト」の4評価、及び43の感性尺度の数値化が行えます。

○ **性年代別・商品別分析**

性別・年代別、商品別に印象評価の結果を出力します。ターゲットのセグメント



にどういった印象をもたらすかの分析や、評価を行いたい複数商品に対して、画面上で簡単に結果を比較することが出来ます。

○ **直感で把握しやすい分析結果**

画面上でセグメント・商品別比較を行うことができ、レーダーチャートや折れ線グラフで結果が表示されるため直感的に把握・分析可能です。様々な場面に対応したレポートも行えます。

○ **プロジェクト登録機能**

プロジェクトごとに過去の出力結果を保存しておくことが可能なため、「たっぷりりんごを使ったお菓子」「キラキラした印象の炭酸飲料」などプロジェクト毎にデータを探しに行くことが可能です。

○ **評価値分布の表示**

ネーミング、キャッチコピー、パッケージ評価それぞれに関して、評価した対象の評価値とモデルの評価値の分布を表す箱ひげ図を表示します。モデルの評価値と比較することで相対評価を行うことが可能です。

○ **データの CSV ダウンロード**

感性評価値の数値を CSV 形式でダウンロードして頂くことが可能です。この値と貴社に保管されている過去の売上データなどを組み合わせることで、感性評価値を様々な指標の説明変数（もしくは目的変数）としてお使い頂くことが可能です。

**連携企業のイメージ**

- 1) 感性を活用し、自社の素材に新たな付加価値を付けたい企業
- 2) 製品開発において、感性を基に新たな価値を提供したい企業
- 3) 自社製品を、感性評価を基にデータベース化したい企業
- 4) 広告代理店等、PR 企業

**技術・ノウハウの活用シーン(イメージ)**

- 1) ネーミング、キャッチコピー、パッケージ等の評価
- 2) リサーチ会社や自社で実施していた調査・分析を置き換え
- 3) デザイン選出根拠づけ
- 4) クライアントへの提案の裏付け資料として提出

**技術・ノウハウの活用の流れ**

まずは、感性 AI よりサービスのご紹介をさせていただきます。

**専門用語の解説**

連想語 … あることばを聞いたり、ある物を見たり、したとき、それに関連のあることばやことがらを思い浮かべること。

**お問合せ先**



# オープンイノベーション推進ポータル

株式会社キャンパスクリエイト

下記から御問合せください。

<https://www.open-innovation-portal.com/university/ensitivity-ai-analytics.html>